

微小硬さ評価システムの紹介

微小硬さ評価システムは、金属材料にダイヤモンド圧子のある試験力で押し付けて、くぼみの対角線の長さを計測することによって、**ビッカース硬さ**を測定する設備です。広範囲に試験力の設定が可能です。素材の平均硬さの測定や部品の微小領域の硬さ測定などに活用できます。



メーカー名: 株式会社 ミツトヨ
形式: HM-220D(低荷重試験部)
HV-110C(高荷重試験部)

【 主な仕様 】

• 低荷重試験部

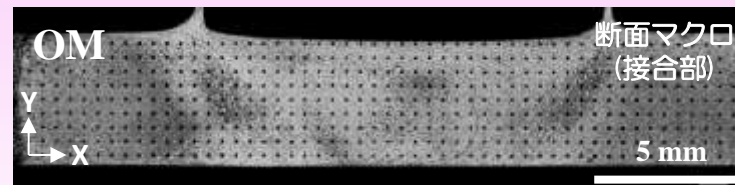
試験力 : 0.05 gf~ 2 kgf
試験位置移動 : 電動X-Yステージ
試験動作 : プログラム多点
フォーカス : 自動可

• 高荷重試験部

試験力 : 1 kgf~ 50 kgf
試験位置移動 : 電動X-Yステージ
フォーカス : 手動

(測定事例)

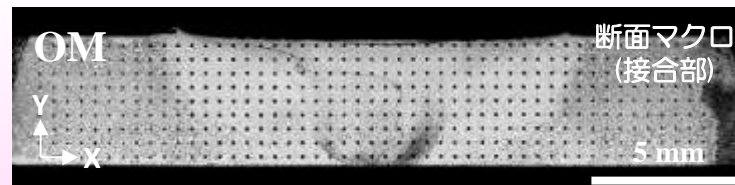
アルミニウム合金の摩擦攪拌接合における熱影響調査



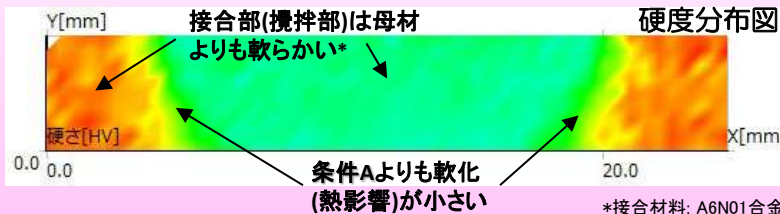
接合条件:
回転数 2000 rpm
接合速度 100 mm/min



条件A



接合条件:
回転数 2000 rpm
接合速度 1000 mm/min



条件B